

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	06050000	教育課 中学校係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	02	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	02	中学校非常勤講師事業					事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	09	教育費	04	中学校費	01	学校管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	8,880	支援員 4 人配置	8,926	7,438
1 報酬	7,387	特別支援学級生徒、外国籍生徒への支援、その他不登校生徒	7,501	6,465
2 〜4給料手当等	1,326	など、支援を必要とする生徒に対しきめ細やかに対応する。	1,259	825
5 災害補償費				
7 報償費		町教委主催で支援員対象に研修会を行い交流を図る。		
8 旅費	167		166	148
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	8,880	基準額・補助率・歳入科目コード等	8,926	
1 国庫支出金				
2 県支出金	96		96	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	8,784		8,830	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★ 7 次総 1103】（学校教育）「（少人数学級による）きめ細やかな教育の推進」	
生徒が確かな学力と生きる力を身につけられるよう、一人ひとりのつまずきに対応し、よりきめ細かな指導を推進します。	
事業の概要	
特別に支援を必要とする生徒に、よりきめ細かな指導を推進します。	
事業の実績	
令和 4 年度 支援員 4 名 令和 3 年度 支援員 4 名（1 名は、県費と兼務） 令和 2 年度 支援員 4 名（1 名は、県費と兼務） 令和元年度 支援員 4 名（1 名は、県費と兼務） 平成30年度 支援員 4 名（1 名は、県費と兼務） 平成29年度 支援員 4 名（1 名は、県費と兼務）	
事業の成果指標	
事業の目標値	
単位	
R05 年度末	
R06 年度末	
R07 年度末	
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	8,880	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	8,880	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 5 年度 事務事業調書						事業主体	06050000	教育課・中学校				
大事業 C D	12	(目標)	—						中事業 C D	03	(施策)	—			
		(政策)	—								(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	02	学習指導要領推進事業 (中)						事業年度	R03 ~ R12						
款項目	09	教育費	04	中学校費	02	教育振興費	小事業区分	新規・継続	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
									☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—		

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	0	教師用教科書の購入	0	1,696
1 報酬				
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				1,696
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等	0	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源				

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7次総 1104】（学校教育）「生きる力を育む教育活動の推進」			
平成24年度に全面実施された中学校新学習指導要領を遵守し、学校や地域の特色等を生かした教育課程を編成・実施する。			
事業の概要			
平成24年度に全面改訂された教科書、教科用指導図書、教材等を整備する。			
事業の実績			
令和4年度	生徒数	210名	(令和4年5月現在)
令和3年度	生徒数	208名	(令和3年5月現在)
令和2年度	生徒数	195名	(令和2年5月現在)
令和元年度	生徒数	193名	(令和元年5月現在)
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)			

事務事業評価の結果(1次)	—	R05年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R05年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 5 年度 事務事業調書					事業主体	06050000	教育課・中学校						
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	03	(施策)	—					
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—					
小事業 C D	03	心の教室相談事業					事業年度	R03 ~ R12								
款項目	09	教育費	04	中学校費	01	学校管理費	小事業区分	新規・継続	成果目標	☐ 成果目標がある ☒ 成果目標がない	成果指標	—	目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)															
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額							
○ 経 費 計	10	心の教室相談に係る教材の購入					10	0							
1 報酬															
2 〜4給料手当等															
5 災害補償費															
7 報償費															
8 旅費															
9 交際費															
10 需用費	10						10								
1 消耗品費	10						10								
2 燃料費															
3 食糧費															
4 印刷製本費															
5 光熱水費															
6 修繕料															
その他															
11 役務費															
12 委託料															
13 使賃料															
14 工事請負費															
15 原材料費															
16 公財購															
17 備品購入費															
18 負補交															
19 扶助費															
20 貸付金															
21 補てん賠															
22 償利割															
23 投資出資金															
24 積立金															
25 寄附金															
26 公課費															
27 繰出金															

○ 財 源 計	10	基準額・補助率・歳入科目コード等					10	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	10						10	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 1102】（学校教育）「特別な支援が必要な子どもへの対応」			
不登校生徒や相談室登校の生徒・保護者に対し、教育相談の一層の充実を図り、学校生活への不安を解消する。			
事業の概要			
中学校に心の教室相談員を配置を継続する。			
事業の実績			
事業の成果指標			
		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	10	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	10	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	06050000	教育課・中学校		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	03	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	05	中学校教育振興経費					事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	09	教育費	04	中学校費	02	教育振興費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度

(単位：千円)												
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	10,340	中学校の教育振興のために、教材各種教育消耗品、教材備品の充実を図る。					8,656	5,737				
1 報酬												
2 ～4給料手当等												
5 災害補償費												
7 報償費	160						50					
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費	1,826						2,024	901				
1 消耗品費	1,676						1,874	775				
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料	150						150	126				
その他												
11 役務費	108						130	161				
12 委託料	596						562	224				
13 使賃料	4,171						1,979	1,301				
14 工事請負費												
15 原材料費							10					
16 公財購												
17 備品購入費	61						350	798				
18 負補交	2,486						2,668	1,607				
19 扶助費	932						883	745				
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	10,340	基準額・補助率・歳入科目コード等	8,656	
1 国庫支出金	228		1,375	
2 県支出金			282	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	10,112		6,999	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 1104】		（学校教育）「生きる力を育む教育活動の推進」	
【★7次総 1109】		（学校教育）「ICTを活用した教育内容の充実」	
確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の知・徳・体をバランスよく育む学校教育を推進する。			
事業の概要			
中学校の教育振興のために、教材各種教育消耗品、教材備品の充実を図るほか、キャリア教育、芸術鑑賞の充実、修学旅行、中体連、生徒指導、進路指導などに補助金を充当する。			
事業の実績			
令和4年度	生徒数	210名	(令和4年5月現在)
令和3年度	生徒数	208名	(令和3年5月現在)
令和2年度	生徒数	195名	(令和2年5月現在)
令和元年度	生徒数	193名	(令和元年5月現在)
</			

事務事業評価の結果(1次)	—	R05年度の計画額	10,340	千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R05年度の上限額	10,340	千円
<特記事項>				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	06050000	教育課・中学校	
大事業 C D	12	(目標)	—				中事業 C D	04	(施策)	—			
		(政策)	—						(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	02	特別支援学級整備事業 (中)				事業年度	R03 ~ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	09	教育費	04	中学校費	02	教育振興費	小事業区分		新規・継続	☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度

(単位：千円)												
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	422	特別支援学級数					657	73				
1 報酬		知的学級 1										
2 〜4給料手当等		自閉・情緒学級 1										
5 災害補償費		肢体不自由 1										
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費	40						50	73				
1 消耗品費	40						50	73				
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費												
12 委託料												
13 使賃料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公財購												
17 備品購入費												
18 負補交	2						2					
19 扶助費	380						605					
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	422	基準額・補助率・歳入科目コード等					657	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	422						657	

事業の目的 (何をどのような状態にしたいのか)											
【★ 7 次 総 1102】 (学校教育) 「特別な支援が必要な子どもへの対応」											
支援が必要な子どもや家庭を総合的に支える一貫した支援体制の構築に努め、自立し社会参加するための基盤となる力を育てる。											
事業の概要											
支援が必要な子どもに対し、就学前から小学校・中学校までの一体的な支援体制を構築し、つくんこ教室等関係機関との連携のもと、子どもの育成を考えた就学指導やケース検討などを行う。											
事業の実績											
令和 4 年度 知的学級 (2 人) 自閉・情緒学級 (3 人) 肢体不自由学級 (1 人) 令和 3 年度 知的学級 (3 人) 自閉・情緒学級 (1 人) 肢体不自由学級 (0 人) 令和 2 年度 知的学級 (4 人) 自閉・情緒学級 (3 人) 肢体不自由学級 (1 人) 令和元年度 知的学級 (7 人) 自閉・情緒学級 (3 人) 肢体不自由学級 (1 人) 平成 3 0 年度 知的学級 (5 人) 自閉・情緒学級 (3 人) 肢体不自由学級 (1 人) 平成 2 9 年度 知的学級 (4 人) 平成 2 8 年度 特別支援学級数 0 組 生徒数 0 名											
事業の成果指標											
事業の目標値											
単位											
R05 年度末											
R06 年度末											
R07 年度末											
R05 年度の到達目標 (課題・改善策等)											

事務事業評価の結果 (1 次)	—	R05 年度の計画額	422	千円
事務事業評価の結果 (2 次)	—	R05 年度の上限額	422	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計						令和 5 年度 事務事業調書				事業主体	06050000	教育課・中学校			
大事業 C D	12	(目標)	—						中事業 C D	07	(施策)	—					
		(政策)	—								(主要な取り組み)	—					
小事業 C D	03	中学校施設等改修事業						事業年度	R03 ~ R12								
款項目	09	教育費	04	中学校費	01	学校管理費	小事業区分	新規・継続	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—					
									☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—				

(単位：千円)									
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額	
○ 経 費 計	0	工事等なし					0	1,681	
1 報酬									
2 〜4給料手当等									
5 災害補償費									
7 報償費									
8 旅費									
9 交際費									
10 需用費									
1 消耗品費									
2 燃料費									
3 食糧費									
4 印刷製本費									
5 光熱水費									
6 修繕料									
その他									
11 役務費									
12 委託料									
13 使賃料									
14 工事請負費								1,681	
15 原材料費									
16 公財購									
17 備品購入費									
18 負補交									
19 扶助費									
20 貸付金									
21 補てん賠									
22 償利割									
23 投資出資金									
24 積立金									
25 寄附金									
26 公課費									
27 繰出金									

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等				0	
1 国庫支出金							
2 県支出金							
3 町債							
4 その他特財							
5 一般財源							

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 1106】（学校教育）「学校教育施設の整備」			
校舎、体育館等、中学校における施設の改修を計画的に行い、生徒が安心して学べる教育環境を確保する。			
事業の概要			
校舎、体育館等、中学校における施設の改修を行う。			
事業の実績			
R 4 年度実績 図書室換気扇設置工事 R 3 年度実績 校舎屋上昇降タラップ取替工事 R 2 年度実績 教室用換気扇設置工事、G I G A スクール構想校内 L A N 整備工事 R 元年度実績 体育館漏水対策工事 H 30 年度実績 バックネット撤去工事、棚及びロッカー等固定工事、空調機器設置工事（調理室）			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	06050000	教育課・中学校		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	68	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	20	中学校健康管理経費					事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	09	教育費	04	中学校費	01	学校管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		
											目標年度	—		

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	2,096	不登校、校内トラブルが増加傾向にある中、スクールカウンセラーによる本人、保護者へのカウンセリングがとても重要な役割を果たしている現状があります。(小中ともに)現在県費で派遣されているスクールカウンセラーに、年4 2回勤務(週1 勤務)してもらうため、不足分を町費で補填する為謝金を計上します。 委託料では、教員分のストレスチェック及び高ストレス者の面談料を計上したため増額となった。教員は県職員だが、学校設置者がストレスチェック等実施することになっているため。	1,525	1,352
1 報酬	533		532	532
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費	210		210	210
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費	478		221	213
1 消耗品費	478		221	158
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				55
11 役務費	322		340	262
12 委託料	196		222	135
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費	357			
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	2,096	基準額・補助率・歳入科目コード等	1,525
1 国庫支出金			
2 県支出金			
3 町債			
4 その他特財			
5 一般財源	2,096		1,525

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 1104】（学校教育）「生きる力を育む教育活動の推進」	
生徒及び職員の健康保持増進を図る。	
事業の概要	
学校医等報酬、医薬品及び備品購入費等、生徒及び職員の健康管理に係る経費を支出する。	
全校生徒 尿検査 1年生 血液検査 1年生 心電図検査 教員 ストレスチェック	
事業の実績	
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R05 年度末
	R06 年度末
	R07 年度末
R05年度の到達目標(課題・改善策等)	

事務事業評価の結果(1 次)	—	R05 年度の計画額	2,096	千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R05 年度の上限額	2,096	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	06050000	教育課・中学校		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	68	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	30	中学校維持管理経費					事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	09	教育費	04	中学校費	01	学校管理費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)													
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	18,658	消耗品及び備品等購入費、各種使用料、保守点検及び業務委託料等、中学校の維持管理に係る経費を支出する。					23,401	15,471					
1 報酬													
2 ～4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費	9,302						4,834	5,997					
1 消耗品費	439						364	624					
2 燃料費	21						9	9					
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費	5,730						3,636	3,436					
6 修繕料	3,112						825	1,928					
その他													
11 役務費	1,292						230	115					
12 委託料	7,414						14,847	8,362					
13 使賃料	56						52	49					
14 工事請負費													
15 原材料費							30						
16 公財購													
17 備品購入費	594						3,408	948					
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	18,658	基準額・補助率・歳入科目コード等					23,401	
1 国庫支出金	262						3,128	
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	18,396						20,273	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

【★7次総 1106】（学校教育）「学校教育施設の整備」
【★7次総 1109】（学校教育）「ICTを活用した教育内容の充実」

中学校の維持管理を円滑に実施することができる。

事業の概要

消耗品及び備品等購入費、各種使用料、保守点検及び業務委託料等、中学校の維持管理に係る経費を支出する。

事業の実績

令和4年度 電子黒板購入
令和3年度 GIGAタブレット端末保守委託、ICT支援員派遣事業業務、ホームページリニューアル
令和2年度 GIGAタブレット端末（生徒用220台、タッチペン220本、周辺機器）購入
GIGAタブレット端末（教師用2台、タッチペン2本）購入

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R05 年度末

R06 年度末

R07 年度末

R05 年度の到達目標（課題・改善策等）

[課題]電子黒板やタブレットは更新時に予算を圧迫するので考えて計画をする。

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	18,658	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	18,658	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし